

深川市における環境譲与税を活用した取組について

深川市（経済・地域振興部農政課耕地林務係）
森林専門指導員 清水野 寛

私の紹介

職 歴

- ◆ 森林組合 業務係 15年
- ◆ 北海道職員（林業普及指導員） 30年
- ◆ 令和7年4月より深川市地域林政アドバイザー就任。会計年度任用職員。年齢65歳

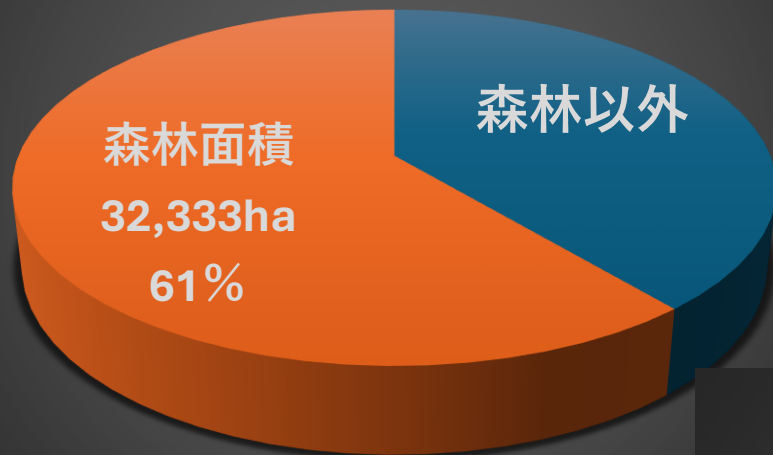
業務内容

- ◆ 森林環境譲与税を活用した取り組み
- ◆ 森林計画関係
林地台帳の整備や森林調査簿に関する照査データ収集及び情報提供等
- ◆ 森林整備に関する指導助言や森林所有者等への技術指導
- ◆ 各種関係機関への活動支援（活動空知地域林業担い手確保推進協議会等）
- ◆ 地域住民等からの樹木に関する相談



深川市の面積

52,942ha

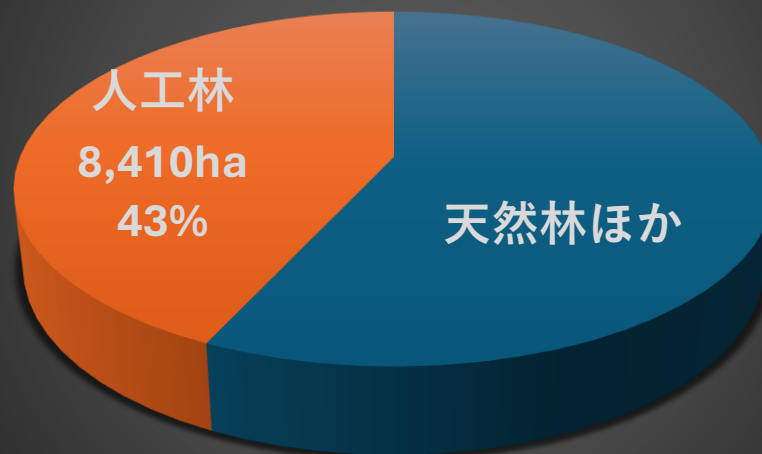


森林経営計画認定率 74%

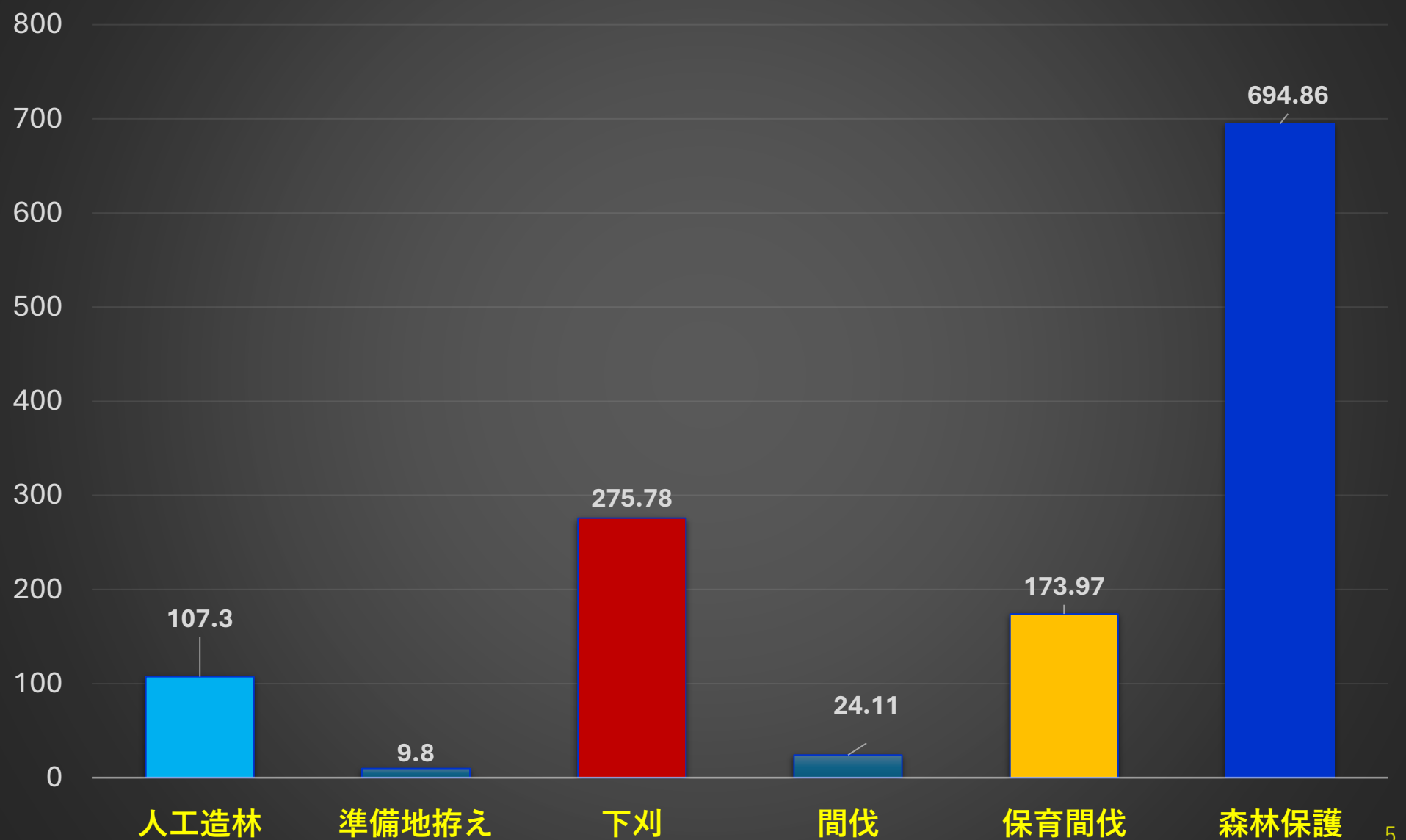
(全道平均 約64%)

一般民有林

19,507ha



R7 深川市民有林の森林整備（公共）



森林環境譲与税の活用に向けた基本方針（抜粋）

～ 令和6年度～10年度の考え方 ～

- ◆ 深川市では、国から譲与される森林環境譲与税を有効に活用し、次の方針に基づき、適切な森林の整備とその促進につながる取組を計画的・効果的に進めることとしています。

森林整備の推進

市が行う意向調査等により森林の管理等の把握に努め、森林の経営・管理を委ねるよう働きかけ、森林の整備を推進する。

人材育成・担い手確保

地域の関係者と連携を図りながら、新規就業者の確保や通年雇用化の促進、就業環境の改善など、林業就業者の安定確保に向けた取組を進める。

木材の利用促進

市内の公共施設などの木造化・木質化の促進、木製品の導入、木質バイオマスのエネルギー利用など、木材の有効利用を促進する。

普及啓発

市有林などを活用した森林環境教育や植樹活動のほか、団体等が行う木育活動に支援するとともに、乳児に木に触れ親しむ機会を創出するなど、木育を推進する。

森林環境譲与税を活用した取組

森林整備の推進

森林所有者への意向調査

森林経営計画が作成されていない人工林を所有する森林所有者を対象に、所有山林の管理状況や手入れ状態等を把握するため、所有山林に関する意向調査（アンケート調査）を実施しています。

＜令和2～6年度の5カ年計画＞

→ 対象森林所有者：140人、対象面積：約292ha



手入れ不足のカラマツ人工林



施業提案に向けた林分調査

現地調査（林分調査）

意向調査の対象山林の状況把握や、意向調査の結果等から森林所有者にお勧めする間伐等の森林施業を提案するため、現地調査（林分調査）を実施しています。

◆ 令和2～7年度の実績

提案者：32人、提案林分：68林分、

提案面積：約83ha

経営計画：21名 66ha

事業の実施：12名 造林30ha 間伐30ha 皆伐30ha

森林環境譲与税を活用した取組

私有林整備への支援①（私有林等整備事業）

森林の有する多面的機能の維持・増進を図ることを目的に、私有林において実施する森林整備事業に対して支援しています。

【補助対象事業】 被害地造林、下刈、除伐、保育間伐、枝打ち、森林作業道の開設及び改良

【補助率】 事業費×68%（被害地造林のみ94%）

◆ 令和2～7年度実績

被害地造林： 30ha
保育間伐： 175ha
森林作業道（開設・改良等）：約48,000m



被害地造林



保育間伐



森林作業道

森林環境譲与税を活用した取組

私有林整備への支援（補助事業）

■ 健全な森づくり推進事業 ②

下刈の事業費増加に伴い、森林所有者の負担が増加していることから森林組合が行っている補助事業に対し、市から上置き補助を実施。

【補助対象事業】 下刈り

【補助率】 1回刈りに1ヘクタール当たり10,000円以上補助した場合5,000円

2回刈りに1ヘクタール当たり20,000円以上補助した場合10,000円

◆ 令和7年度の実績 259ha

■ 次世代につなぐ私有林育成事業（R7拡充）③

計画的かつ適期に実施している深川市内の人工林において実施した保育間伐事業及び野ねずみ駆除事業に対し上置き補助を実施。

【補助対象事業】 保育間伐、殺鼠剤散布 ※森林組合に委託した場合のみ

【補助率】 保育間伐：1haあたり定額10,000円

野ねずみ駆除事業：補助残全額

◆ 令和7年度の実績

保育間伐 174ha

野ねずみ駆除事業 661 ha

森林環境譲与税を活用した取組

私有林整備への支援（林道）④

計画的な伐採と再造林、間伐等の森林整備を実施するため、主に北空知森林組合が路網の整備・維持管理等を行っているが、一部の地域では路網が整備されていないことから、間伐等の適切な森林整備が進んでいない状況。その中で、特に必要と考えられる多度志地区(134～136林班)において、路網の整備を実施。

- 総延長 3,400m
- 事業期間 令和7年度～令和16年度



林業専用道（イメージ）



単位（万円）

	全体	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
事業費	30,500	2,330	2,430	3,310	3,910	3,910	3,910	4,300	2,400	2,000	2,000
負担額	7,625	582.5	607.5	827.5	977.5	977.5	977.5	1,075	600	500	500

森林環境譲与税を活用した取組

木材の利用促進

市役所新庁舎の木質化

令和5年10月に開庁した市役所新庁舎において、庁舎の内装の一部に市の木に指定されているシラカンバのほか、ヤチダモ等の道産木材を使用して木質化に取り組みました。

新庁舎は「市民の安心・安全な暮らしを守り、市民に親しまれ利用しやすい庁舎」を目指し建設されました。



市役所1階のエントランス

木質ペレットストーブの設置

令和5年12月、本市の林業センター（1階事務所）に木質ペレットストーブを設置しました。

木質ペレットは、森林の整備で発生する未利用材等を活用して製造しています。木質バイオマスのエネルギー利用は、大気中の二酸化炭素濃度に影響を与えないカーボンニュートラルの特性を有しています。



木質ペレット
ストーブ



木質ペレット
(10kg)

森林環境譲与税を活用した取組

普及啓発

深川市の巨樹40選

2022年（令和4年）に開村130年・市制施行60年を迎えるのを機に、街中にある樹木の中から巨樹（幹回り300cm以上）に着目して「深川市の巨樹40選」を作成しました。この冊子は、市内の小・中学校や公共施設等に配布（500部）しました。



深川市の巨樹40選

木育の推進（森と木を身近に感じる推進事業）

森林づくり活動や木工製作等を通じて木と触れあふ活動など、地域の活動組織が行う自発的な木育活動に対して支援しています。

木育の推進を通じて、地球温暖化防止や森林の有する多面的機能の持続的な発揮など、森林の果たす役割等について市民理解の醸成を図ることとしています。

◆ 令和4～7年度の実績

空知地区指導林家連絡協議会、北空知森林組合緑友会、深川市緑にする会、深川西高等学校同窓会に支援



小学生を対象に森林教室（枝打ち体験）

森林環境譲与税を活用した取組

木の積み木の贈呈（ウッドデビュー推進事業）

本市に住所を有している1歳に達するまでの乳児に、道産木材で製作した木の積み木を記念品として贈呈しています。

この取組は、乳児に木に触れ親しむ機会を創出することにより、乳児と子育て世代が木の良さや木材利用の意義、森林づくりに対する理解の醸成を図ることや、豊かなこころと成長を願うことを目的としています。

◆ **令和5～7年度の実績：225人に贈呈**

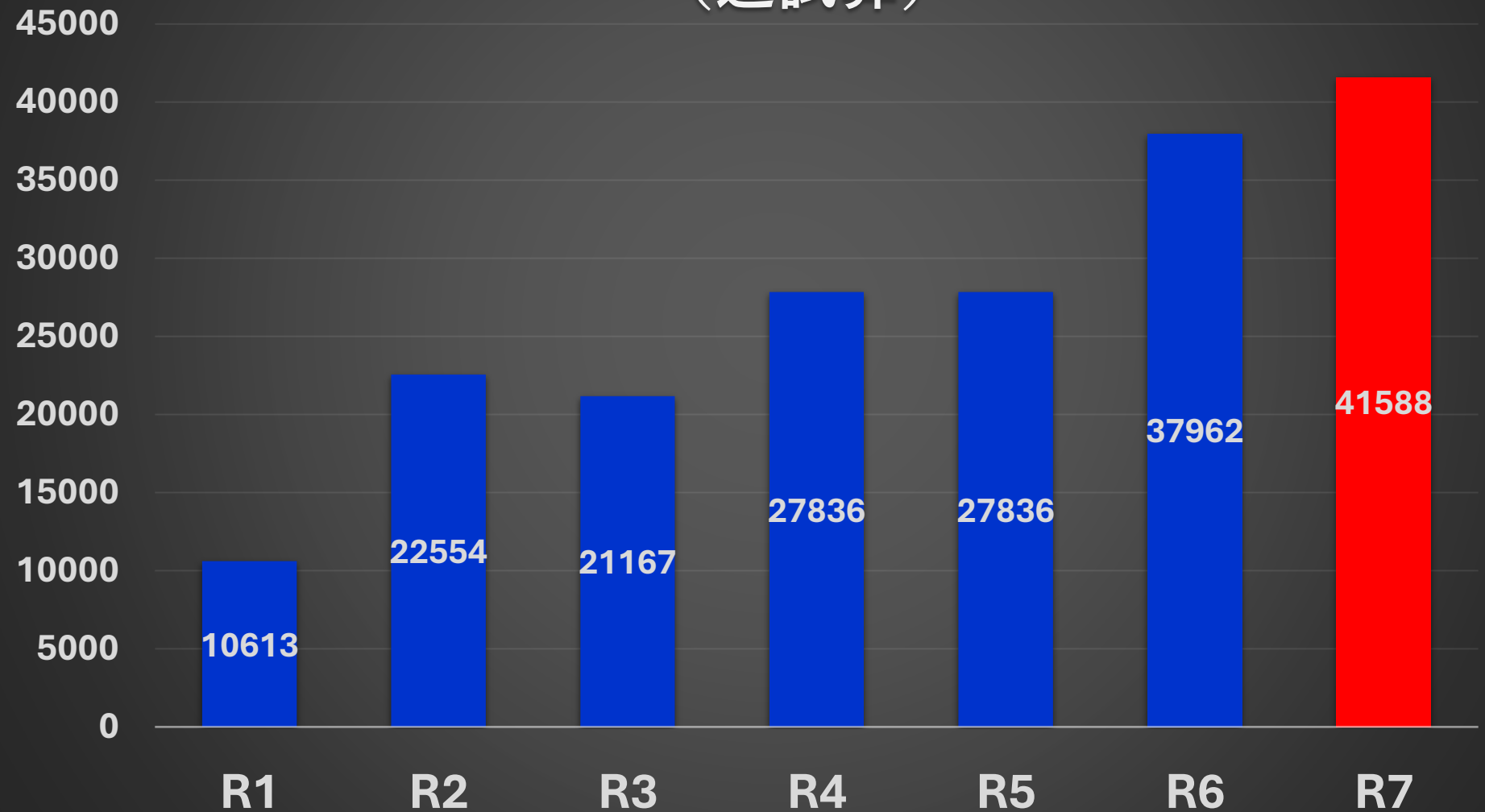


令和5年7月19日、田中市長から初めて親子の代表に木の積み木が手渡されました

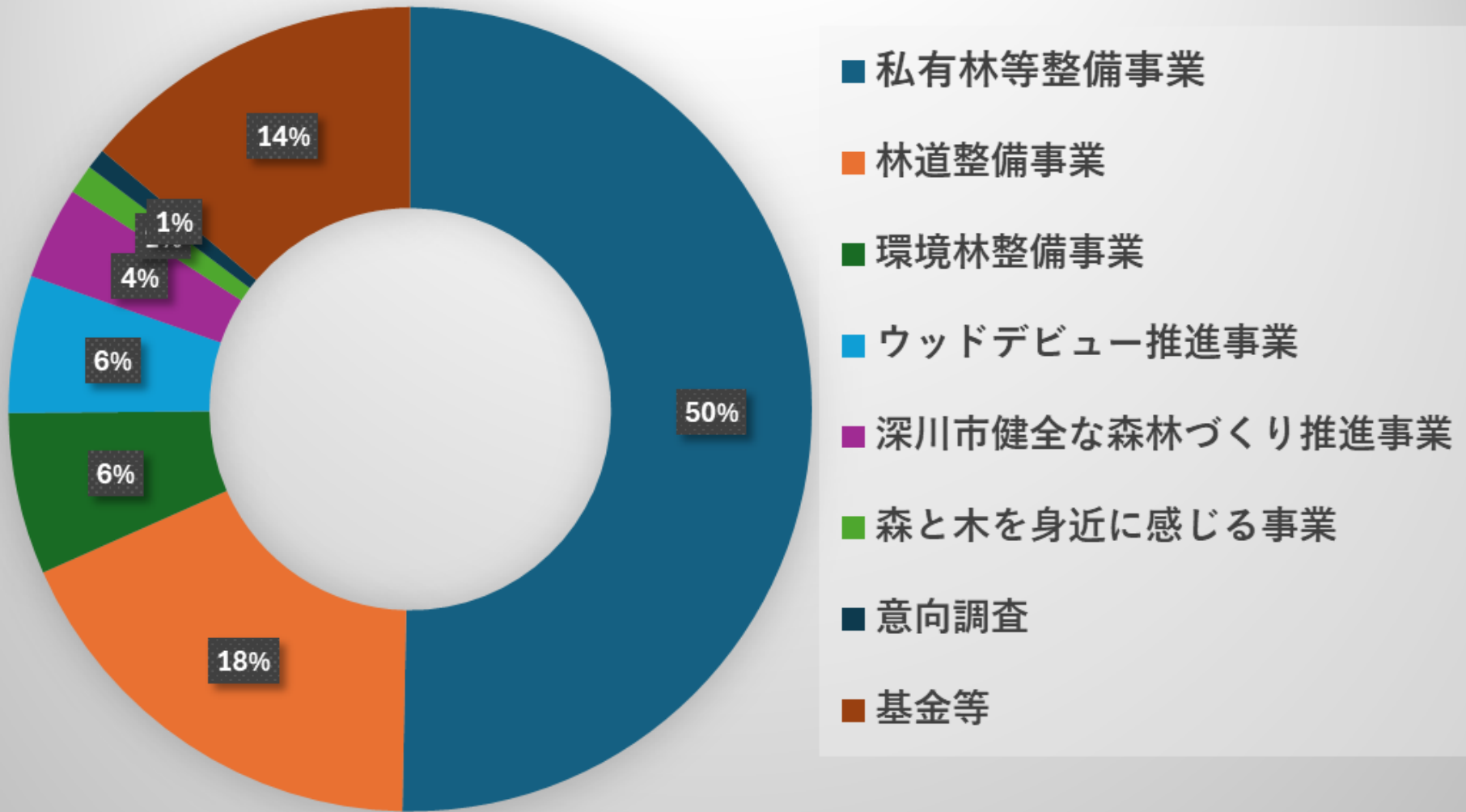


道産木材で製作された積み木

深川市の森林環境譲与税 年度別譲与額 (道試算)



R7年度 環境譲与税の使途



今後の取り組み

- ◆ **林業就業者の安定確保・森林作業の軽減化に向けた取り組み**
- ◆ **林地台帳の整備・・・森林計画図と地籍図の精査**
- ◆ **森林の現況確認と森林調査簿への反映**
 - 伐採跡地更新確認**
 - 転用関係の現地確認**
 - 未立木地等の現況確認**
- ◆ **市有林整備に向けた現況調査**
 - 人工林：林齢の平準化向け高齢林の計画的な伐採と造林**
- ◆ **市町村森林整備計画、森林経営計画等に関すること**
- ◆ **路網整備**